児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：　年　月　日　　　　事業所名：

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	（おおむね良い）室内に合った（アスレッチク的）な遊具を自作しサーキット方式で体全体を動かせるようにスペースを確保し,また床を運動用のフローリングにし有効スペースを広げている。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	2	職員の適切な配置	（おおむね良い）未就園児のおこさんには一人一人に職員が付きサポートしている。また幼稚園年長児や小学生に対しては遊びの要素を取り入れ、算数や国語学習の課題も取り組めるよう2人に1人職員を配置している。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	（おおむね良い）絵カードやボードを使い視覚で分かりやすくしている。またこどもの集中力の妨げになるような物を視覚に入らない位置に置いている。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	（おおむね良い）空気清浄機を常に作動し、また5S（整理・整頓・清掃・清潔・指導）により子どもに寄り添い進める事を基準にしている。1日午前午後の2回の掃除を実行している。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	（おおむね良い）事業所の基準になるPDCA（計画・行動・確認・実行）に基付き職員がスムーズに参画行動出来るようにしている。		これからも持続して行く
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	（余り出来ていない）支援センターに見学していただいているが意見はいただいていない。		これからも持続して行く
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	（やや良い）カンファレンスを行いローテイションお取りながら研修の機会を増やしている。		これからも持続して行く
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	（おおむね良い）客観的に分析しお子さんの特性に合わせてこどもの得意部分を見つけ色々な経験で達成感や自信をもつような個別支援計画を作成している。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	（おおむね良い）モニタリングにおいて親御さんの要望を取り入れ、子ども一人一人の特性に合った支援課題を設定している。また集団活動（サーキット方式）の中で個別の課題を取り入れ一人一人に合った支援を行う要に計画を作成するように努力している。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	（おおむね良い）言語・認知・社会性・生活・運動の支援計画を項目に設定しているお子さん一人一人に寄り添い特性に合わせて項目を分析し導いている。また、県のホーマットに基づき作成している。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
適切な支援の提供t（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	（おおむね良い）支援計画の内容に合わせて療育を進め、また小集団の中でフロー体験を出来るようカンファレンス行い支援に取り組んでいる。	別途利用者さんの意見を掲載有り	子供たちが達成出来る計画を立て、成功経験値を広げ、自信に繋げられる要に沢山の場面を作る。また少しづつレベルアップ出来要に療育の質を高め、日々進化していこうと思います。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	（良い）その日の担当職員による療育内容のシュミレーションをスケッチアップし進めている。また、こだわりの強い子どもには専門の職員が誘導し落ち着いたタイミングで、出来るだけ複数の職員で関わる要にている。	別途利用者さんの意見を掲載有り	状況に応じて対応出来るチーム作りを進める。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	（余り出来ていない）平日は連絡帳やお電話により保護者への意思疎通を行っているが、休日や長期休暇では保護者の希望が有れば子ども一人一人のこだわりに合わせた過ごし方を保護者面談やお電話で進めている。		状況に応じて対応していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	（おおむね良い）感覚統合をベースにした独自の遊具を使い運動療法（サーキット方式）を実践し年齢に合わせた組み合わせで多種多様に提供しているまた、ミニボルタリング・ボルタリングネット・多目的はしごなどを使いフロー体験が出来るように心掛けている。		日々刺激的な遊具を用いて子どもたちに着目せれる新鮮な療育の場を提供し、フロー体験（リラックスして集中できる時間）の場を作り経験値を高め成長につなげていこうと思う。2歳から8歳用専門遊具が無ければ自作している。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	（やや良い）カンファレンスにより職員の役割分担を決めスケッチアップし役割を確認し職員間共有し進めている。上司に報・連・相を徹底する要に努力している。		これからも持続して行く
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	（おおむね良い）子ども一人一人のその日の様子を記録シートに記載し次回の療育につなげるように問題点を共有する為問題点にレ点チェックを入れ職員間で共有している。		これからも持続して行く
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	（おおむね良い）子ども一人一人のその日の様子を記録シートに記載しているまた子どもの成長に合わせて職員間で・報告・連絡・相談・を徹底し次回の支援内容の参考にしている。		これからも持続して行く
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	（おおむね良い）モニタリングは6か月～8か月毎に行い支援計画を見直している。成長過程の子どもの特性に合わせて課題を設定し,また保護者の要望も取り入れ計画を目直し進める様にしている。		これからも持続して行く
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	（やや良い）児童発達支援管理責任者が会議に出席する要にしている。出席できない場合は事業所責任者が出席している。		これからも持続して行く
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在対象者が居ない		これからも持続して行く
	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在対象者が居ない		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	（やや良い）入園前の保護者にワンフラワーでの所見を出している子どもに寄り添い特性を考え客観的に所見を出し入園前に担当職員に保護者より所見確認のうえ提出していただいている。また入学前の保護者にはモニタリングを行い保護者と共に支援を考える。		これからも持続して行く
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在対象者が居ない		これからも持続して行く
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	（おおむね良い）支援センターから療育中見学をしていただいている。またセンターからのモニタリングで常に情報交換は行っている。また専門的なノウハウを習得する為、それぞれの研修に参加している。		これからも持続して行く
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	（出来ていない）	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	（出来ていない）	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	（おおむね良い）全ての利用者さんが事前に支援センターでの説明を受けてい理解しているが、重ねて事業所でも面談時に説明をさせて頂いている。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	（やや良い）支援計画は保護者にご説明し（父母）にご確認頂き捺印をいただいているまた、保護者コメント欄があり希望内容を記載して頂き今後の療育につなげている。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	（やや良い）ヒアリングや連絡帳で保護者へ説明をしまた子どもの視覚に入らない場所から定期的に見学して頂き客観的に判断して頂き今後の子育ての参考にして頂いている。全ての保護者に見学を案内しているが、。保護者希望者のみ見学されている。		これからも持続して行く
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	（やや良い）連絡帳でのやり取りや電話でのヒアリング、また気になる点が有れば定期的に行っている保護者面談時に子どもの特性を考え日常生活が楽しく過ごせるよう努める。コロナ感染を避けるため現在は保護者面談は一部行っている。		これからも持続して行く
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	（やや良い）連絡帳でのやり取りや子育ての悩みが有れば面談やまたお会いできない保護者には電話によるヒアリングを行い保護者一人一人に合った導きを心がけている。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	（出来ていない）今後機会が有れば進めていこうと思う。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	（おおむね良い）現在苦情はないが苦情が合った場合管理者による迅速な対応を心がけている。また職員の・報告・連絡を徹底して行く	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	（やや良い）日々の連絡帳でのやり取りやヒアリングで保護者に状況報告している。その日の子どもの様子を見て保護者への情報伝達を心がけている。また入学入園前にはお電話や保護者面談を行いワンフラワーでの所見をふまえ子どもに合った道を話し合っている。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	（出来ていない）今後機会が有れば進めていこうと思う。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	（おおむね良い）利用者揺ファイリングキャビネットに保管し管理者が管理している、またデジタルデーターは専用ファイルを作成し暗証番号ロックし管理者のみ閲覧可	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	（出来ていない）今年度はコロナ感染の予防で利用者本人以外にご家族で発熱がある場合も自粛していただいている。職員も同じく自粛する要にしている。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	（おおむね良い）緊急避難経路図を作成し職員全員で緊急避難訓練を実践している。1年1回6月に実践し記録シートに記載している。	別途利用者さんの意見を掲載有り	これからも持続して行く
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	（おおむね良い）地域自治体とも連携強化している。また虐待防止に向けて子どもの様子を職員一同で報連相を徹底している。また虐待防止マニュアルを作成し、職員研修には担当者を決めて参加している。		これからも持続して行く
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明･･了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在対象者が居ない		これからも持続して行く
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	（おおむね良い）医師の指示書に基ずき職員えの（報告・連絡・相談）を実践しまた、子ども一人一人の記録シートにその日の様子を記載し連絡帳や保護者へ報告をしている。		これからも持続して行く
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	（おおむね良い）職員一同で1年に一度ヒヤリハットを集め作成している。また事業所内でも共有し（報告・連絡・相談）を徹底している。またヒヤリハット事例は日々増やして行っている。		これからも持続して行く